

井島建設に最優秀

出水市制施行50周年記念・16年度出水地区植樹祭が20日、出水市東光山で関係者約500人が出席して開かれ、森林・林業功労者表彰や記念植樹等が行われた。



約500人が出席した植樹祭。山は一度壊れ

と修復に100年かかるといわれる。30年、50年先を見据えて、手を付けなければ安全は確保されない」と訴えた。出水市長の渋谷俊彦、出水地区森林・林業振興協議会会長が挨拶。「地震や災害が世界各地で発生。改めて森林の果たす役割が著目されている。山は一度壊れ

春日住宅「賃貸借契約調印式」

県内初 借上型住宅完成

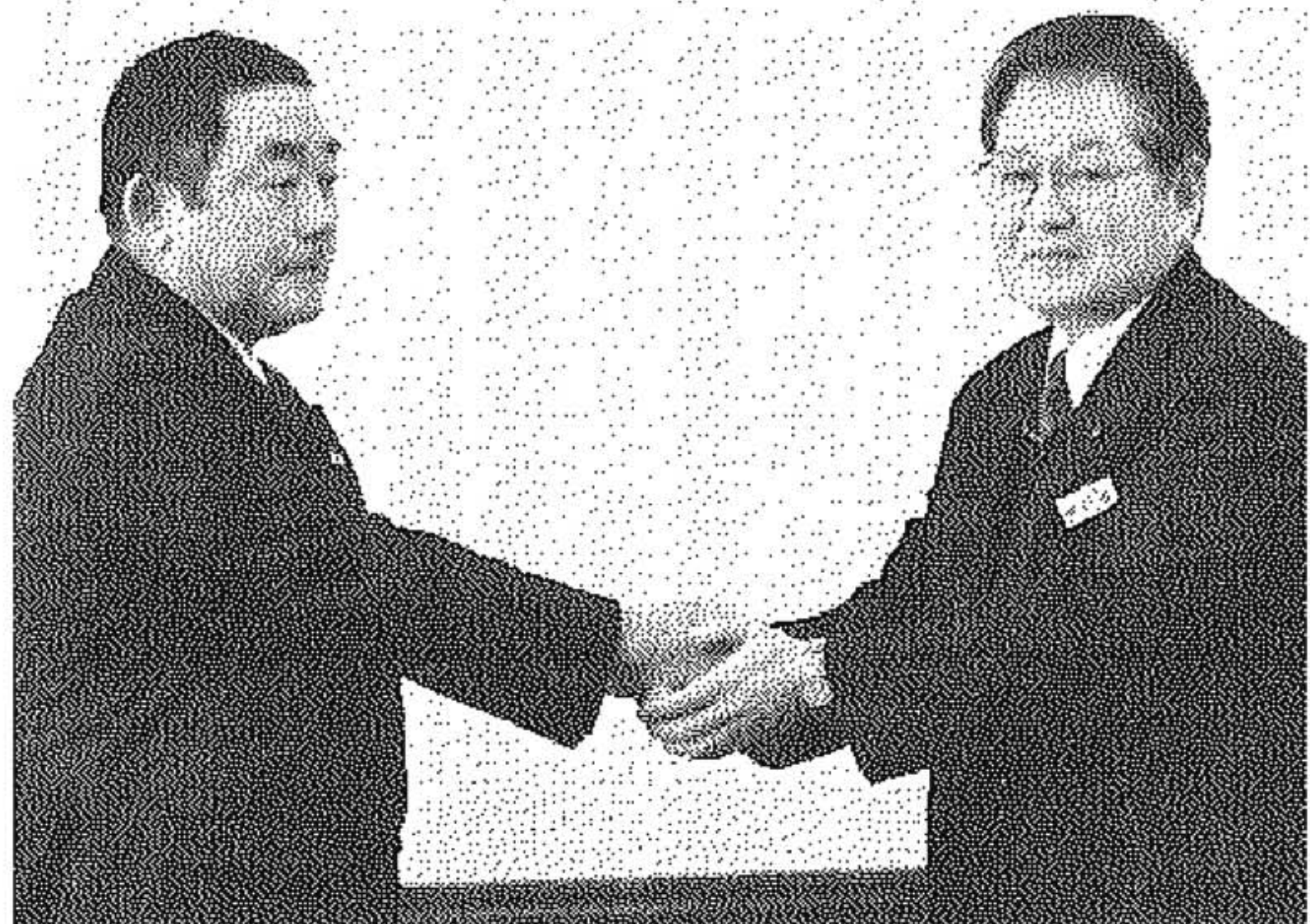
加治木町

始良郡加治木町の借上型公営住宅「春日住宅」賃貸借契約調印式が21日、同町役場で開かれ、川野威朗町長と施工した弓場建設(株)の弓場静昭社長が契約書に押印した。

立会人の有満達也弓場建設(株)常務と深浦卓二加治木町助役が確認し、契約が成立。川野町長と弓場社長は固い握手を交わした。

川野町長は「県下でも初の試みとなる借上型公営住宅春日住宅が、昨年9月の協定締結から5カ

の言葉を述べた。春日住宅は昭和41年から48年に建設され、老朽化が著しいことから建て替えが計画されたが、町財政がひっ迫していることから民間のノウハウと資金力の活用で建築費削減と工期短縮を図ろうと、PFI方式に準じた形で実施された。



固い握手を交わす川野町長(右)と弓場社長。加治木町役場で

技能グランプリ選手団激励会

原口さんら3人激励

3月11日から4日間の日程で千葉県の幕張メッセを中心に開かれる「第23回技能グランプリ」に出場する選手団(森山清隆団長)の激励会が21日、鹿児島市の県庁で開かれ、鹿兒島市産業振興課長・豊田隆雄が激励を述べた。激励会には、原口さん(花曜日)ら3人(一級技能士)の健闘を祈った。



決意を述べる原口さん。鹿兒島の県庁で



選手団の紹介の後、県商工観光労働部の原田耕蔵部長が「みなさんは、最高のレベルのグランプリ

太田機工(株)(上山武俊社長、薩摩川内市)は20日、川内営業所の主催で中古機展示会を開催。開場前から好調な出足で、午前中だけで約150人の来場があった。

鶴屋重夫所長は「2、3月は開催するには厳しい時期だが、春の展示会の動向を予測するにはいい機会。予約もいたいただき、お客さんが何を求めているか」

中古機展示会が好調 廃プラ焼却炉にも注目



るのことも知ることができた」と成果は上々のようだった。

取り替えていること、回を重なることに、一般客の購買も増えていることから、後でクレームを受けるよりも、いいものを安く提供したい、そんな姿勢からだ。人気を集めたのは発電機やチェーンソー、草刈り払い機など、いずれも市価の半値程度。また、同社が今年から本格販売に乗り出した「改正廃掃法」適合の廃プラ用焼却炉にも注目が集まった。厳しい時期での開催だったが、まずは出足好調といったところ。

北薩造園業協会(田中 高徳会長)は、会員の瀬川薩二氏(瀬川造園(株)社長、薩摩川内市)が19日

の横断幕と北薩造園協会ののぼりを掲げて激励した。

横断幕やのぼりで応援

から始まった第52回県下一周市郡対抗駅伝競争の川薩チーム監督に初就任したことから、20日に薩摩川内市西方の国道3号女房川橋梁補修現場そばの駐車場で「キバレ川薩チーム、頼むぞ瀬川監督」

川辺、肝属に遅れて鹿児島と出水が競い合うように通過。実は出水チームの奥平徳和監督は同社に勤務する間柄。応援にも熱が入った。21日にも薩摩郡宮之城町山崎の街えいしん緑化建設事務所前で応援に立った。2人の監督が率いる川薩・出水の最終成績が気になるところ。

畳の素晴らしさ発信

九州畳組合連合会合同研修会鹿児島大会

第5回九州畳組合連合会青年部合同研修会の鹿児島大会が19日、薩摩川内市の国際交流センターであり、各地から約230人が参加。「ひとりでも出ないことは、仲間があるさ」をテーマに意見交換をした。また、焼酎ブームの火付け役西川りゅうじん氏の特別講演もあった。

増田勇九州畳組合連合会理事長や月川昌七全日本畳事業協同組合理事長、保岡興治たみ振興議員連盟会長もお祝いに駆け付けた。増田理事長は「各地域で仲間をつくり、その仲間と手をつなぎ、一緒に次の世代へとつないでいくことが畳業界の発展へとつながる。九州の畳組合は一つである」

と青年部の活動にエールを送った。県青年部会員が、自分たちの抱える課題や問題点を等寸劇で披露。西川氏は「今の焼酎ブームの科学的に明確にすること。そのデータを自分でどう使うか。君たち自身がセールスマンに徹することである」と話した。

夜は来賓らを囲んで薩摩川内市内のホテルオトリ(旧おとり荘)で懇親会を開いた。

九州の畳組合は一つと呼び掛け、た研修会。薩摩川内市の国際交流センターで

開催県を代表して柳田勝剛県工業組合青年部会長が挨拶。「畳業界も時代変革の波を受け、協調・協力の精神が失われようとしています。一人



九州の畳組合は一つと呼び掛け、た研修会。薩摩川内市の国際交流センターで